

平成28年4月14日定例教授会議事抄録

出席者

高見澤所長

池本、大木、黒田、菅、園田、高橋、田中、長澤、中島、名和、平勢、榊屋、松田、
安富の各教授

青山、李、池亀、小寺、鍾、塚本、古井、森本の各准教授

海外渡航者

板倉、佐藤の各教授、馬場、シルツの各准教授

議事に先立ち4月1日付け採用教員及び異動職員並びに平成28年度受入れの日本学術振興会特別研究員等から挨拶があった。

議事

3月10日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募について、資料P8のとおり4件。
2. 各種研究助成等の募集について、資料P9のとおり3件。

報告事項

3. 所長報告

高見澤所長から、以下の会議等について報告があった。

1) 教育研究評議会（3月15日）

同会議での報告事項の概要について報告があった。

2) 科所長会議（4月5日）

①平成28年度理事等の分担

資料P14～16に基づき、理事等の分担について報告があった。

②平成28年度経営協議会委員

資料P17～18に基づき、経営協議会委員について報告があった。

③東京大学予算委員会規則の制定等

資料P19～26に基づき、東京大学予算委員会規則（案）及び東京大学予算委員会企画調整分科会内規（案）等について報告があった。

④東京大学とシドニー大学との間における全学覚書の締結

資料P27～28に基づき、東京大学とシドニー大学との間における全学覚書の締結について報告があった。

⑤平成28年度名誉教授称号授与に係る日程

資料P 77～83に基づき、平成28年度名誉教授称号授与に係る日程について報告があった。

⑥大学全体のKPI

資料P 29～33に基づき、大学全体のKPIについて報告があった。

⑦学術団体からの依頼に基づく教員の兼業に関する取扱い

資料P 34～35に基づき、学術団体からの依頼に基づく教員の兼業に関する取扱いについて報告があった。

⑧平成28年度総長室総括委員会委員

資料P 36に基づき、平成28年度委員が決定し、研究所長として自身が委員となっている旨報告があった。

⑦平成28年度東京大学学術成果刊行助成の公募

資料P 37に基づき、平成28年度東京大学学術成果刊行助成の公募について報告があった。

⑦学内資金による借入利率

資料P 38～39に基づき、学内資金による借入（物件費の年度間調節）利率について報告があった。

⑧学内ネットワークのセキュリティレベル向上措置

資料P 40～41に基づき、平学内ネットワークのセキュリティレベル向上措置について、報告があった。

⑨インターネット上の著作権侵害等に関する注意喚起の徹底

資料P 42に基づき、インターネット上の著作権侵害等に関する注意喚起の徹底について報告があった。

⑨平成28年度体験活動プログラム参加者募集

資料P 43に基づき、平成28年度体験活動プログラム参加者募集について報告があった。

⑥平成28年度科所長会議名簿

資料P 44に基づき、平成28年度科所長会議の構成員について報告があった。

⑦平成28年度総長補佐

資料P 45に基づき、構成員について報告があった。また、来年度は、東洋文化研究所から総長補佐を出す予定である旨の報告があった。

3) 評価委員会（4月5日）

資料P 46に基づき、同会議での報告事項の概要について報告があった。

4) 拡大入試監理委員会（4月5日）

資料P 47に基づき、同会議での報告事項の概要について報告があった。

5) 総長選考会議・学内WG引き継ぎ資料（4月5日）

資料P 48に基づき、同会議での報告事項の概要について報告があった。

6) 教育研究評議会（4月13日）

資料別紙に基づき、同会議での報告事項の概要について報告があった。

7) 教員の海外渡航（報告）

総務委員会にて資料P 4 9のとおり1 2件を承認した旨報告があった。

8) 委員等の応嘱について

所長から説明があり、資料P 5 2のとおり2件を承認した旨報告があった。

9) 非常勤講師等の応嘱について

所長から説明があり、資料P 5 2～5 3のとおり5件を承認した旨報告があった。

10) その他

海外派遣教職員の健康診断の実施について

所長から、海外に6ヶ月以上派遣予定のある教職員は健康診断を受診する必要がある旨報告があった。

3. 各委員会報告

1) 情報・広報委員会

池本委員長から、3月29日に「東京大学の研究室をのぞいてみよう」の企画が実施されたこと、1階ロビーの展示パネルを入れ替えたこと、研究所のFacebookの「いいね」が1,000件を超えた旨報告があった。

2) 研究企画委員会

梶屋委員から、「刊行に関するアンケート」が出た旨報告があった。

次に、本郷文系研究所フロンティア講義が開講され、6名の出席があった旨報告があった。

3) 研究倫理委員会

特になし

4) その他

①高見澤所長からインフラ委員会へ、医学部1号館で後藤特任准教授と徐助教が使っているASNET用の居室が狭いため、東洋文化研究所内に空きスペースを確保することを検討する旨要請があった。

②高橋インフラ委員長から、4月15日（金）から4月28日（木）にかけて、本研究所6階・7階・8階のトイレに多目的足洗い場を設置する工事を行うため、6階男子トイレ・7階女子トイレ・8階男子トイレが使用禁止となる旨報告があった。

③英文ジャーナル担当の黒田教授から、平成29年1月1日付准教授に採用予定の訪問研究員の方に、すでに書評担当として従事してもらっているため、問い合わせ等があったら対応願い旨依頼があった。

④塚本レクリエーション委員長から、本日午後5時45分から1階ロビーにおいて歓迎会を開催する旨案内があった。

⑤第2期法人評価担当の菅教授から、法人評価・研究業績説明書について報告事項ではなく審議事項としたいとして、資料P 5 4～6 1に基づき説明があり、研究所の案として本部に提出することが承認された。

4. その他

- ①土田事務長から、資料P 6 2～6 6に基づき、納品検収業務の事後確認について説明があった。
- ②土田事務長から、資料P 6 7～6 8に基づき、教授会会費収支報告があった。

審議事項

5. 教員の海外渡航について

該当教員から（シルツ准教授は高見澤所長から）説明があり、資料P 6 9、および別紙のとおり4件を承認した。

6. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員から説明があり、資料P 7 1～7 2のとおり3件を承認した。

7. 特任研究員の採用について

雇用責任者の教授から、別添資料に基づき、採用予定者について説明があり、承認された。

8. 学内委員の委嘱について

高見澤所長から、任期満了等に伴い、資料P 7 3のとおり学内委員を交替・留任し、担当いただきたい旨説明があり、承認された。

9. 所内委員会について

高見澤所長から、資料P 7 4に基づき説明がなされた。

また、部門主任、部門副主任は以下のとおりとなった。

部門主任（汎アジア）：名和教授

〃（東アジア第一）：高見澤教授

〃（東アジア第二）：塚本准教授

〃（南アジア）：馬場准教授

〃（西アジア）：森本准教授

〃（新世代アジア）：池亀准教授

〃（センター）：高見澤教授

部門副主任（汎アジア）：菅教授

〃（東アジア第一）：安富教授

〃（東アジア第二）：板倉教授

〃（南アジア）：古井准教授

〃（西アジア）：榊屋教授

〃（新世代アジア）：田中教授

〃（センター）：平勢教授

10. 寄附金の受け入れについて

田中教授から、資料P 7 5に基づき説明があり、承認された。

11. 平成28年度の附属東洋学研究情報センターの兼務発令について

高見澤所長から、資料P 7 6のとおり、所内教員への兼務発令を行う旨説明があり、

承認された。

12. 名誉教授の推薦について

高見澤所長から、資料P 7 7～8 3に基づき、鎌田繁氏（平成28年3月31日付け定年退職）が本学名誉教授の資格要件を満たしているため、同候補者として推薦したい旨提案があり、承認された。

また、承認を得た同氏に関する推薦書類の作成について、森本准教授が指名された。

15. 教員人事について

①高見澤所長から、汎アジア研究部門の准教授候補者の決定にあたり、出席者が定足数となる教授会構成員総数の3分の2以上に達しているため、本教授会で選考が成立する旨宣言があり、続けて、名和選考委員長から、選考経過、選考理由について説明があった。その後、質疑応答が行われ、投票を行った結果、出席者の3分の2以上の得票があり、採用が決定した。

②高見澤所長から資料P 8 4に基づき説明があり、東アジア（第二）、南アジア、西アジア及び新世代アジアの各研究部門の教員人事について、選考委員会設置の提案があり、承認された。

16. その他

特になし。

以上